

第22回 関西 機械要素技術展 鳥取県ブース装飾業者募集要項

1. 本事業の目的

関西機械要素技術展（M-Tech 内）は、軸受、ベアリング、ねじ、ばねなどの機械要素や金属、樹脂等に関する加工技術を一堂に集めた西日本最大級の専門技術展です。

同展示会へ鳥取県ブースを出展し、県内企業4社の最先端の技術・製品を出展することで、出展企業の技術力をPRし、有効商談につなげることを目的とします。

2. 専門展示会の内容

展示会名	第22回 関西 機械要素技術展
開催期間	令和元年10月2日（水）～4日（金）
開催場所	インテックス大阪 （大阪府大阪市住之江区南港北1丁目5-102）
小間数	2小間
出展者数	4社
1小間規格	6.0m×2.7m
ホームページ	https://www.japan-mfg-kansai.jp/ja-jp/about/mtech.html

3. 装飾仕様【重要】

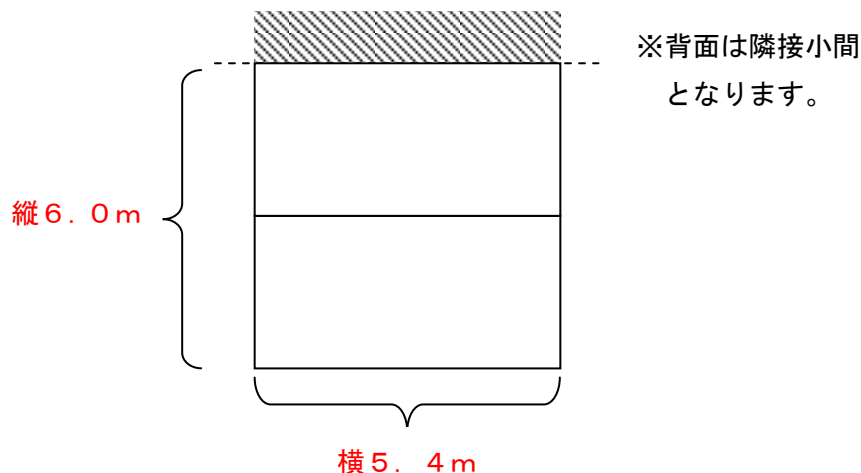
（1）小間位置

- ・別紙、会場レイアウト図（小間位置）を参照

（2）小間形状

- ・ブース形状 : 2小間（3方向オープン）
- ・ブース面積 : 32.4㎡（縦6.0m × 横5.4m）
- ・高さ : 2.7m以上、3.6m以下
- ・セットバック : なし
- ・その他 : 通路に対して1/3以上の開口を確保すること

<小間形状図>



コンセプト	鳥取県ブースであることが会場内で容易にわかり、有望顧客を獲得しやすいブースデザインとする。	
必須事項	設計デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ● 2小間（縦6.0m×横5.4m=32.4㎡） ● 装飾物の高さは、2.7m以上、3.6m以下とする。セットバックなし。 ● 会場の通路に対して、1/3以上の開口を確保すること。 ● 動線に配慮し、出展企業が製品・技術をPRしやすく、来場者が効果的に回遊できるようにすること。 ● 出展企業の各ブースに上部サインを設置し、出展企業各社の訴求内容が一目でわかるよう、「キャッチコピー」「製品写真」「企業名」をシンプルに表示すること。 ● 会場内で360度方向から鳥取県ブースであることが分かること。（例えば、バルーンの活用等） ● 主催者発行の装飾規定および防災規則を遵守すること。
	展示スペース	<ul style="list-style-type: none"> ● ブースを出展企業数分設置し、間仕切り等を設けず、導線を確保して見通しを良くすること ● 展示台を出展企業の各ブースに設置すること。展示台は、ストック付きで、長さ1,400mm×幅700mm×高さ約900mmを目安とする。 ● 出展企業各社にカウンター用の椅子を1個以上設置すること。 ● 出展企業各社が必要とする設備等詳細については、別紙を参照。
	商談スペース	● 商談用に2人掛けの椅子とテーブル(対面式)を1セット以上準備すること。
	ストックスペース	● 出展企業4社分の荷物を置くことができ、施錠が可能なストックスペースを設置すること。
	事務局コーナー	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務局コーナーを必要最小限のスペースで通路面に接して配置すること。 ● A4の資料を置ける程度の受付カウンター、椅子、カタログスタンドを1組設置すること。
	照明について	● 出展企業の要望に応じて、展示への照明追加に有料で対応が可能であること。
	付帯サービス	● 出展企業への支援として、どのような付帯サービスを実施するのか、提案すること。
	出展企業への支援	● 出展企業の要望に応じて、製品の展示方法、パネル・ポスター作成等に有料で対応が可能であること。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 出展企業各社の荷物の搬入時の受取管理をすること。 ● 撤収時に、宅配便を利用する出展企業の荷物を集荷場所へ搬入すること。 ● 会期最終日に、出展企業全4社がスムーズな撤収ができるよう、十分な数の台車を確保すること。 ● 会期前日から撤収時まで、必ず装飾事業者は常駐すること。また、会期中の運営管理及び緊急時対応の体制を提示すること。 ● 主催者発行の装飾規定および防災規則を遵守すること。

■その他【注意事項】

費用負担について	<ul style="list-style-type: none"> ●出展企業の自社ブースで独占的に使用する物品レンタル料金や、個別利用する電気工事費用、及び機器の電気料金など、個別負担額が明確となるものは出展企業負担とする。 ●共用部分の経費（共有使用のレンタル料や照明等の電気料金等）など個別負担の計算が困難な経費は委託費の中で負担すること。
納品場所について	<ul style="list-style-type: none"> ●納品場所は、会場の鳥取県ブース設置場所とする。
出展企業説明会への参加	<ul style="list-style-type: none"> ●採択された場合には、令和元年8月22日(木)午後（公財）鳥取県産業振興機構本部にて開催予定の出展企業説明会に可能な限り参加すること。

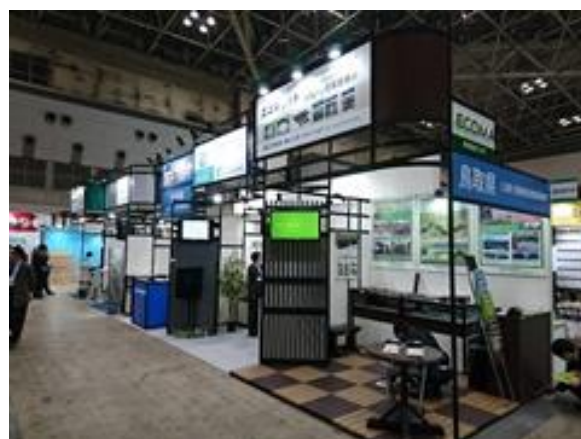
■参考事例 1

「メッセナゴヤ2018」 鳥取県ブース装飾（4小間3方向オープン）



■参考事例 2

「建築・建材展2019」 鳥取県ブース装飾（5小間3方向オープン）



4 予算額

170万円（税込）

5 審査方法

- ・当財団の審査会において、提出された見積金額、装飾イメージ図等について総合的に審査を行い決定します。
- ・エントリーいただいた装飾業者様には、審査会で企画内容のプレゼンをしていただきますので、必ずご出席下さい。

- ・審査会概要

日時 : 令和元年8月5日(月) 午後(予定) ※開催時間は、別途、ご案内
場所 : 公益財団法人 鳥取県産業振興機構 本部
(鳥取市若葉台南7-5-1)

- ・審査基準

項目	内容
デザインに関する企画力	集客効果が高いデザインか 等
運営力	ブース設営から撤収までの体制が整っているか 等
提案力	出展企業への支援としての付帯サービス 等

※注意：提案内容には、装飾仕様の「必須事項」を必ず盛り込んでください。

6 申込方法・申込先

提案書提出期限までに、下記の書類を下記の提出先へご提出ください。

提出する書類： 別紙申込用紙 6部(正本1部、副本5部)
見積書 6部(正本1部、副本5部)
イメージ図 6部

- ※別紙申込用紙、見積書、イメージ図各1部を1セットにして、6セット提出してください。
- ※A4版サイズ(カラー)にて作成したものを添付してください。イメージ図の描き方などの方法は問いませんが、コンセプトの具現化と装飾に対する提案内容を明確化してください。
- なお、提出いただいた書類は返却いたしません。
- ※謝金として1社15,000円をお支払いいたします。

<提出先>

〒689-1112 鳥取市若葉台南7-5-1
公益財団法人鳥取県産業振興機構
販路開拓支援部 ものづくりグループ 担当：福田・言水(ごんすい)
電話：0857-52-6703/ファクシミリ：0857-52-6673
E-mail：tottori-hanro@toriton.or.jp

7 申込期限

提案書提出期限 : **令和元年7月24日(水) 15:00必着**

8 審査結果

審査会開催後2週間以内に書面にて通知します。